



十和田市のPRに一役 十和田奥入瀬観光大使に著名人を委嘱

2月7日から13日にかけて、十和田市を広く全国にPRする十和田奥入瀬観光大使にファッションデザイナーのコシノジュンコさんご夫妻ほか3人の皆さんを新たに任命しました。小山田市長から委嘱状と特製名刺を受け取った皆さんは「十和田を知ってもらおうための話題づくりに役立ちたい」と意気込みを語っていました。



▲建築家 西沢立衛さん

▶JUNKO KOSHINO(株) 代表取締役 鈴木弘之さん



◀ファッションデザイナー コシノジュンコさん



日本相撲協会理事 貴乃花光司さん
※出張中のため、委嘱状は貴乃花部屋にお届けしました。

冬も元気に遊ぼう！ 北園地区ウインターフェスティバル

2月19日、市立北園小学校で「北園地区 Winter Festival」が開催されました。これは、同実行委員会（小林久夫会長）が、冬場の運動促進と地域活性化を目的に毎年行っているもので、今年で10回目の開催となります。

会場内では、スポーツ雪合戦、駅伝、ペタンクなどが行われ、老若男女問わず、競技に臨んでいました。

弟と参加した赤坂祐太郎くん（北園小・4年）は、「雪の中で遊ぶのは楽しい」と、笑顔で話していました。



雪合戦スタート！雪の上を勢よく駆け出す選手たち

日頃からできる防災対策について学ぶ 「家庭でできる防災対策」講座

2月12日、沢田悠学館で「家庭でできる防災対策」と題し、ふるさと出前きらめき講座が行われ、市民約20人が参加しました。講座では、市職員が地震が発生した場合に取るべき行動をクイズ形式で紹介したり、防災用品や家族との連絡方法など普段からできる災害対策や、自主防災会の重要性を説明。また、防災士の長沢忠世さんが防災教育について説明を行いました。参加者は、熱心に耳を傾け、防災への理解を深めていました。



防災教育の大切さについて熱心に説明する長沢さん

仲間とともに“はしご酒”を満喫 とわだ雪見ラリー

2月8日、第24回とわだ雪見ラリーが開催されました。このイベントは、冬の飲食店街活性化を目的に十和田市飲食業協会（中根芳雄会長）が主催し、約1200人のかたが参加。指定された5つの市内飲食店でお酒などを飲み干し2時間以内にゴールするというもので、市内飲食店69店舗の協力のもと行われました。参加したかたは「入ったことがないお店にも行けるし、いろいろなかたと出会う機会になる」と、楽しそうに話していました。



お酒を片手に乾杯！皆さん楽しそうですね

北東北最大級の冬イベント 十和田湖冬物語 2012

十和田湖冬物語 2012は2月3日から26日にかけて、十和田湖畔休屋特設会場で開催されました。

今年のメイン雪像は、「がんばろう東北」がテーマで、東北を代表する祭りが描かれました。会場内には、氷のグラスでカクテルなどを堪能する「かまくらBAR」やお笑い芸人キューティーブロンズによる「お笑いかまくら」などが行われたほか、期間中毎日打ち上げられた冬花火が観客を魅了しました。



ハート型の雪像はカップルに人気のスポット

スキー体験や十和田湖冬物語を見学 土佐町交流使節団が十和田の冬を満喫

姉妹都市である高知県土佐町の親善交流使節団（重森正秀団長）8人が、2月3日から6日まで十和田市を訪れました。4日は、十和田湖温泉スキー場で団員のほとんどが初めてというスキーを体験。吉村歩華さん（土佐町小・6年）は「最初は大変だったけどうまく滑れた」と楽しそうに話していました。

滞在中は市内でホームステイをし、裂織体験や十和田湖冬物語を見学するなど、十和田の冬を楽しみました。



インストラクターに教わりながら、初めてのスキーに挑戦しました



名水地の水質や環境保全などの活動が高く評価 十和田市名水保全対策協議会が地域環境美化功労者表彰を受賞

十和田市名水保全対策協議会（竹島勝昭会長）が、このたび平成23年度地域環境美化功労者表彰を受賞しました。

これは、長年にわたる名水地の環境や施設の保全活動などが高く評価されたものです。同協議会は、昭和63年の設立以来、毎年市内4カ所の名水地の水質検査や清掃、除草などを行い、環境保全に尽力。結果、2カ所の名水地（白上名水公園、沼袋名水広場）が公園として整備され、ほか2カ所（落人の里の水、桂水大明神の水）も改善整備され、より利用しやすくなりました。特に沼袋名水広場では、杉の木150本を伐採し、広葉樹の植樹を行ったことで、水質改善につながっています。

また、市民の湧水への意識向上のため、ウォーキングや名水地での野点など多彩なイベントを企画。名水地は、昔の姿を残しながらも、市民に親しまれる憩いの場となっています。

竹島会長は、「貴重な名水を後世に引き継ぐため、今回の受賞を励みとして、さらに保全活動を進めて行きたい」と受賞の喜びを話していました。



▲落人の里の水（梅）
▲沼袋名水広場（赤沼）



▲沼袋の名水を用いた野点と琴の演奏会が昨年の9月に沼袋名水広場で行われ、たくさんの市民が訪れました